

国際ロータリー 第2500地区 第4分區
遠軽ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500
第3159回例会記録

日時：2025年 3月27日(木)12:30～
会場：ホテルサンシャイン 2F
司会：高井 一博 SAA
★開会点鐘：乾 淳 会長
★国歌：—
★Rソング：それでこそロータリー
★四つのテスト：—



2024-2025年度 国際ロータリーテーマ

2024~2025
Weekly Report No. 35

本日のプログラム

4月 3日(木)12:30～
委員会担当例会
プログラム委員会

次回のプログラム

4月 10日(木)18:00～
夜間例会 懇親会
親睦活動委員会

小谷典之RID2500ガバナーズローガン：ロータリーに参画しましょう！誰かのために、あなたのために、自分のために

乾 淳 遠軽ロータリークラブ会長スローガン：歴史と誇りを胸にさらなる発展を！

PHF認証状・バッジ伝達 高井 一博 SAA

乾淳会員②ヘポール・ハリス・フェロー認証状と
バッジが届きました。

前島英樹国際奉仕委員長③より伝達致します。

会長報告 乾 淳 会長②

本日は、えづらファームの江面暁人様①をお迎えしてのゲスト卓話です。宜しくお願い致します。

本日の会長報告ですが、来月4月1日より運転免許の制度改正がありまして、普通自動車運転免許が、原則AT限定免許となります。

遠軽自動車学校での普通自動車の教習は、すべてAT(オートマチック)車で行われ、MT(マニュアル)免許を取得するには、AT限定免許で卒業した後にATの限定解除を行うこととなります。

現在のAT、MT免許の取得割合は、約7:3という現状であるため、いたしかたない制度改正であると考えております。

また、生徒の中でもMT免許の取得を目指し入校されても、シフトとクラッチ操作とハンドル操作が重なることから、途中で断念される生徒さんもおります。

新制度は、すべての生徒さんがAT車にて教習を開始することから、AT限定免許を取得したころにはハンドル操作も身につけているため、限定解除をする際も、シフトとクラッチ操作のみに集中できることから、限定解除がしやすくなるのではと思っております。ちなみに、ATの限定解除をするには、4時間の教習と検定があります。

なお、何か不明な点等ございましたら遠軽自動車学校までお問合せいただければと思います。

幹事報告 石井 朋子 幹事

1. ハイライト米山300号。回覧。
2. 春の交通安全の街頭啓発について、後ほど上田社会奉仕委員長よりご報告を致します。
3. 米山梅吉記念館より賛助会員、特別会員の入会依頼。回覧。入会希望者は事務局へ。
4. 乾会長にポール・ハリス・フェローのバッジと認証状が届いております。
5. 本日の例会終了後、理事会を開催します。



3月26日、乾会長②と益井地区奨学金・学友チーム委員④が北光学園・堤園長⑤に奨学金目録贈呈

委員会報告

◇上田 稔 社会奉仕委員長

配布の「春の全国交通安全運動に係る街頭啓発の実施について」、遠軽町安全安心まちづくり協議会が、新年度が始まり交通事故のリスクが高まることから、走行するドライバーに対し交通ルールの遵守、事故防止や啓発資材の配布を目的として、春の交通安全の一環として遠軽署前にて4月4日午前10時から。9時50分までに集合を。

【名前後の○数字は写真の中の番号】

本日のプログラム

ゲスト卓話

えづらファーム ～脱サラ新規就農者の挑戦～ 人の集まる農業・農村の実現へ

江面 暁人 様①

本日はお招き戴きましてありがとうございます。

2010年に白滝に移住をしてきました。1979年、和歌山で生まれ、もうすぐ46歳になります。親が公務員で全国を南は沖縄から北は北海道まで転勤を繰り返し育ちました。29歳の時まで東京で勤めていました。妻も非農家の出身、京都府の生まれで、結婚して、一念発起をして、2009年に知り合いのツテを使って、北見市の農業法人で1年間研修をしました。白滝で跡取りのいない農家さんで第三者に経営を譲り渡したいという方がいらっしやっただので、白滝の今の農場に入って独立をしました。

僕が来た頃、人口1200人でしたが、現在480人と半分以下にまで減っています。耕作面積が57ヘクタールで、事業内容としては、畑作の経営の他に、ネット販売、加工、販売、道の駅にも出しています。あとは農家民宿、えづらファームの経営、農業体験、住み込みボランティアの受け入れ、小麦細工「ヒンメリ」の企画生産販売、企業研修の受け入れ事業、収穫レストランの運営、トレーラーハウス型の宿泊施設の運営などを行っています。

壮大な景色、厳しい自然、そこで営まれる産業、根付いた文化の希少性、人々の暮らし、全てが新鮮ですごく魅力的に映りました。農業の可能性を広げたい。持続可能な農業、農村コミュニティを実現したい。儲かる農業を実現したい。農業農村に一人でも多くの人に興味を持ってもらって、足を運んでもらって、魅力を感じてもらおうということが必要だと思いました。

農家民宿は2015年に自宅の2階をリフォームする形で始め、2017年には一軒家を譲り受けリフォームして増やし、2022年には併設する形で収穫レストランを開始しました。トレーラーハウス2台購入し、昨年オープンさせました。

集客方法はSNS、予約サイトはブッキングドットコムと、世界最大の民泊予約サイトを使っています。宿泊者内訳としては、インバウンド率が、海外の方が56%です。内訳は半数がアジアで、特に多いのがシンガポールの方がすごく多いです。年間600名ほどが宿泊していただいています。白滝の地域人口480名を超えるだけの宿泊者数を創出することになりました。何よりもロケーションが素晴らしいので、窓から見える景色が一番の売りです。できるだ



【左より自宅、レストラン、トレーラーハウスx2】

けその場その時期に、その場所にあるものをそのまんま生かすような形で提供しています。そういったストーリーを非常に美しく感じる、と言われます。宿泊は、右肩上がりで増え、昨年で600名ほどですが、今シーズンから1,000名以上にはなります。

文化的事業として農業ボランティア受け入れをしています。ホームページ、インスタグラム、フェイスブックのSNSで募集をして、200名以上毎年応募いただいています。年間50名から70名採用で、うち国内が8割、本州が9割です。男女比1対9で、圧倒的に女性です。学生が8割です。累計で600名を超えています。

教育的事業として、農作業を通じた人材育成、人材教育、社員研修というのをを行っています。東京の企業、ITの企業さんに来てもらっています。

農業から派生するものであること、農業を圧迫しないこと、農業と相乗効果を生み出すものであることで利益を生み出すものであること。小さい規模の弱者が勝つためには、自分たちの強みを最大限に活かすために、自己分析をして、強い競合他社が少ない、勝てるマーケットで勝負をしていく、できるだけ先行者メリット、先行者利益を最大限に生かせる事業である。新しい可能性を見出せるか。概念にとられない新たな可能性を探りたい。

社会的意義や与えるインパクトというのが、結果的には農業や地域の発展、生き残りにつながります。地域も農業もまだまだ伸びしろだらけだと思います。農業や地域に興味を持って、実際に足を運んで魅力を感じてもらえる人を増やす仕組みや体制を強化していきたいと思っています。

駆け足な話でしたが、ありがとうございます。

ニコニコBOX 長嶋 宏明 親睦活動委員長

橋本政司君 結婚記念日、無断欠席 7,000円
東海林勉君 左耳下腺腫瘍摘出手術、退院 5,000円
2024-25年度合計 484,000円

☆閉会点鐘：乾 淳 会長 ☆今号会報担当：加藤幸徳委員
2024-25_35th_03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会
須藤順一	3月13日	44	43	26	9	81.4%		委員長：佐藤直也 副委員長：東海林勉
出席委員長	3月27日	44	43	31	6	72.1%		委員：加藤幸徳 木村一則 西 清治 前島英樹 宇野 勝

2024-2025年度 国際ロータリー

会長：ステファニーA. アーチック(アメリカ)
第2500地区ガバナー：小谷典之(帯広西RC)
第4分区分ガバナー補佐：山中憲一(紋別港RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：乾 淳 副会長：金谷正一
会長エレクト：大西孝弘 幹事：石井朋子
会計：島田光隆 SAA：高井一博
直前会長：高橋義昭 事務局員：西野真那美
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415北海道紋別郡遠軽町岩見通南1丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)



Rotary

